

別冊

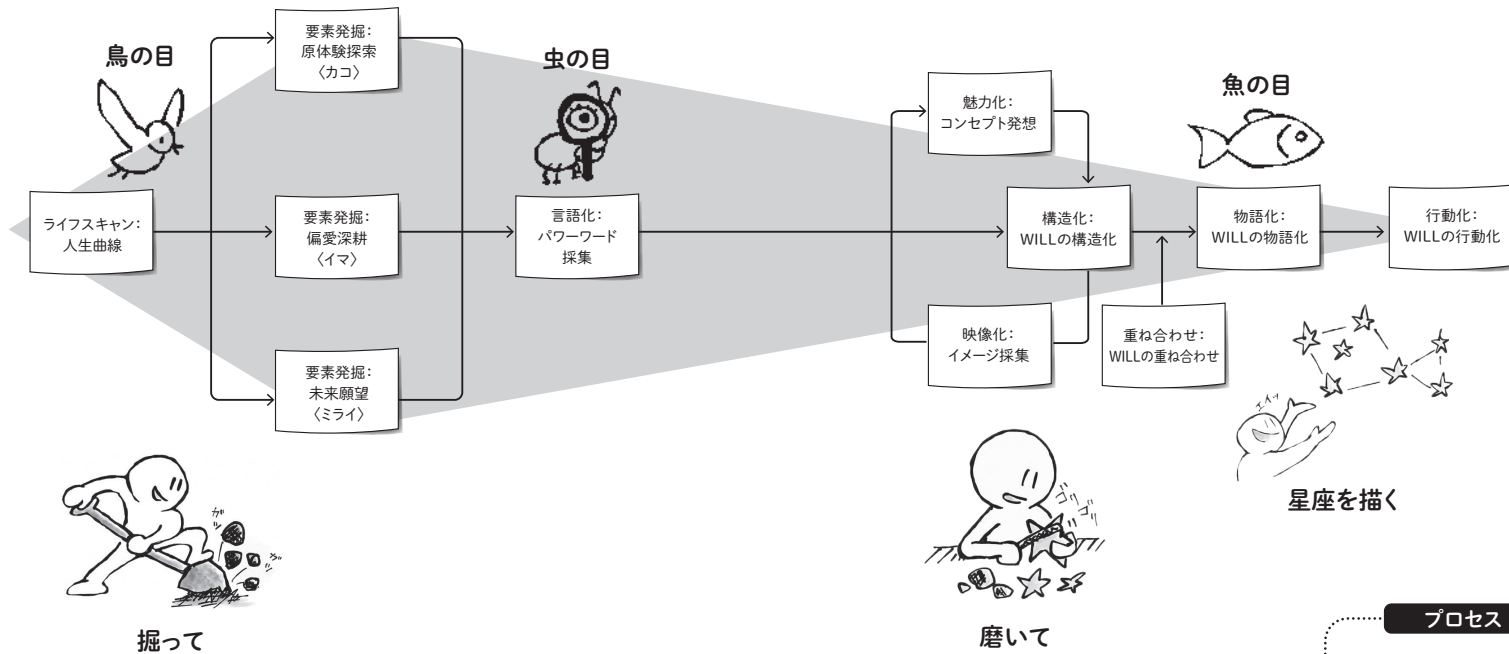
WILL発掘
ワークシート

WILL発掘 フレームワークの特徴

自身および他者との対話を通し、「分解」と「再構築」のプロセスで自己理解を深め、WILLを言語化し、行動へとつなげるフレームワーク

視点

鳥の目:俯瞰して見て
虫の目:複眼的に見て
魚の目:潮流を見る

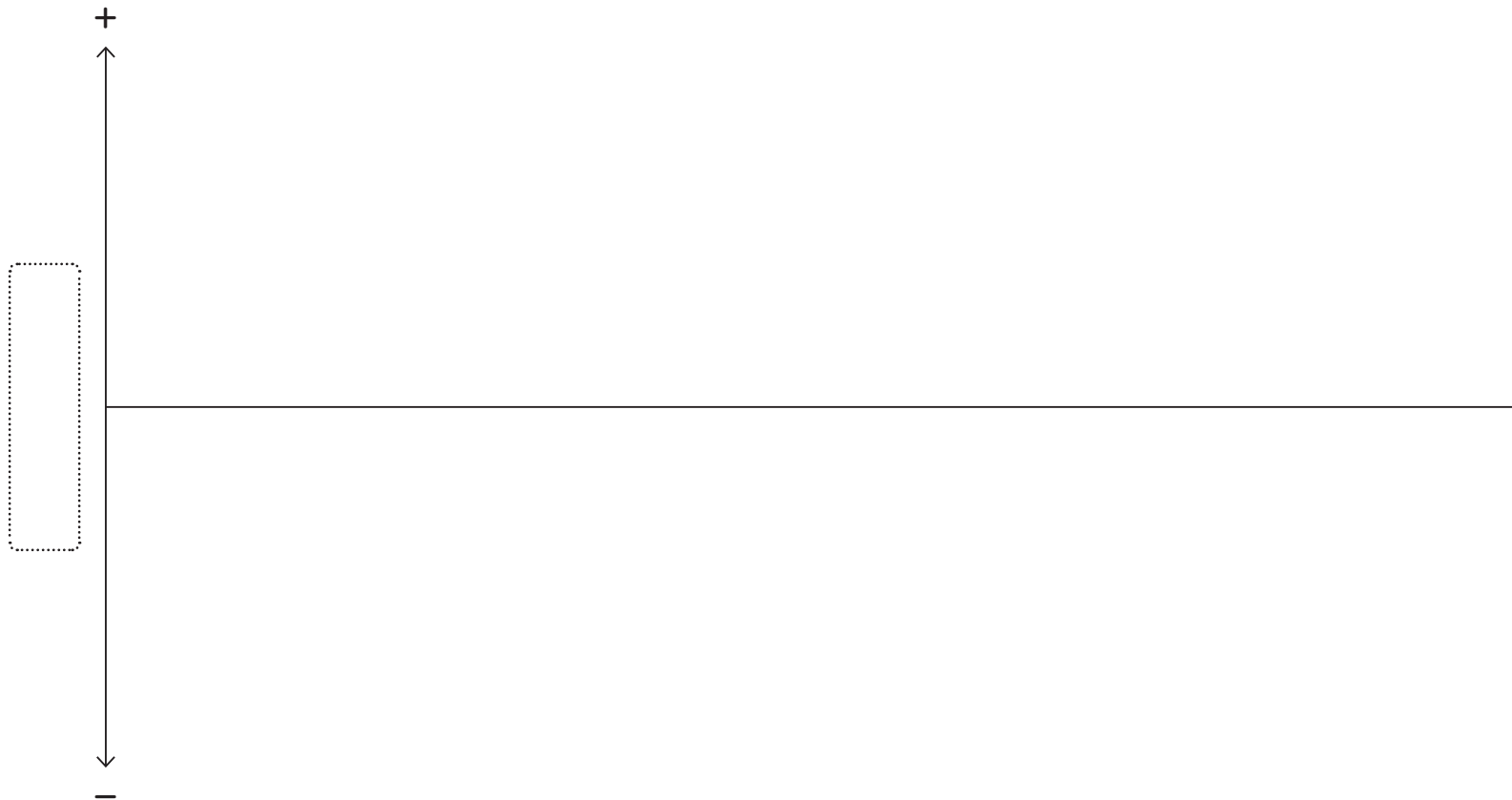
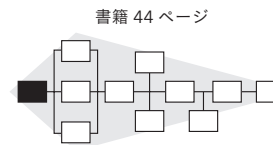


プロセス

分解(発散)と再構築(収束)
掘って、磨いて、
星座を描く

ライフスキャン：人生曲線

自分の人生を振り返り、曲線で表現してください。縦軸は自分で設定してください。何をもって、自分の人生を評価しているのでしょうか？ 幼少期から描きはじめ、特に自分が大きく変化したきっかけや出来事を洗い出してみましょう。

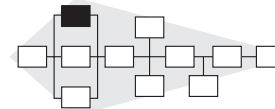


自分の人生を振り返り、カコからミライにつながる伏線を探す

要素発掘：原体験探索<カコ>

書籍 80 ページ

人生曲線を見ながら、緑色の各付箋の問いについて、左上から時計回りに書き出していきます。それぞれについても、「なんで？それで？ほんとう？」とさらに思考を深め、分解／深掘りしてください。



なんで？
それで？
ほんとう？

	子ども時代に 夢中になったこと	

	価値観／行動が 変化した経験	

	心に沁みた 言葉	

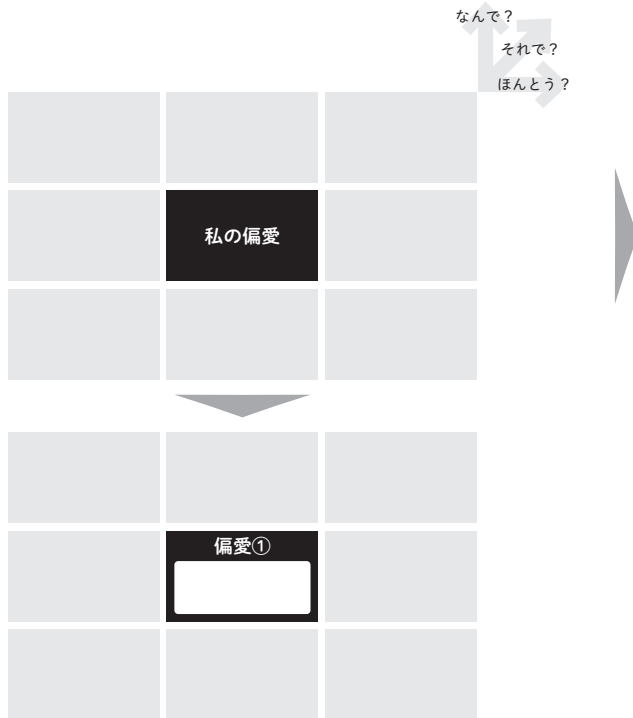
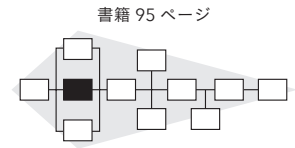
	また見たい 光景／原風景	

共通点／気づき

イマやミライの自分に影響を与えている「原体験」を探索する

要素発掘：偏愛深耕<イマ>

イマの自分が愛してやまない「偏った愛」をできるだけマニアックに書き出してください。その中から2つの偏愛について、理由を深掘ってみましょう。また、偏愛からくる「義憤」や「問題意識」についても書き出してみましょう。

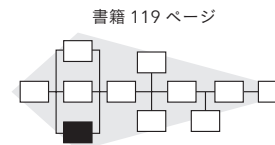


共通点 / 気づき

偏愛から「本当に好きなこと / もの」や「欲求」を発掘する

要素発掘：未来願望<ミライ>

自らが未来に望む願望を言語化し、つくりたい未来の素材を発掘してみましょう。
 また、ミライへ生かしたい「才能」(意識せずに楽にできること)とは何か、カコ/イマも参考にして考えてみましょう。



なんで？
 それで？
 ほんとう？

	やってみよう/ なんとかなる	

	らしさ/ぼさ こう在りたい	

	ありがとう/ 大切にしていること	

	生かしたい 才能	

共通点/気づき

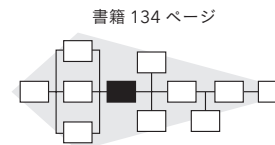
言語化：パワーワード採集

カコ・イマ・ミライから自分を構成する要素を集めて、寄せて、つなぐ

※パワーワードとは、

- ①自らの行動を起こさせる源 (source) である
- ②聞き手を惹きつける力がある

要素発掘されたパワーワードをコピペで集約し、下図の三角形の近くの寄せてください。線でつなぎながら、共通点や因果関係を探索してみましょう。「言い換え」や「メタファー」を探しながら、「自分らしい言葉」をさらに紡ぎ出してみましょう。

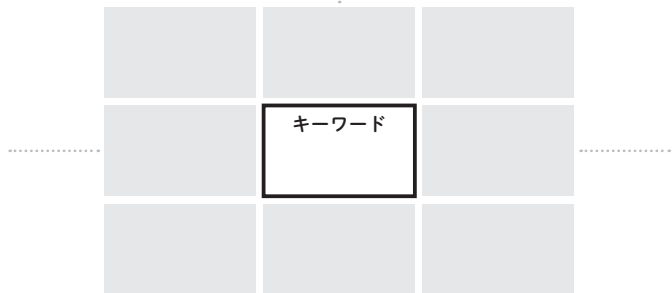


自分らしい言葉を紡ぎ出し、ストーリーがつながる強い系を見つけ出す

魅力化：コンセプト発想

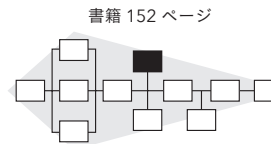
【進化】 ○○から●●へ

【逆説】 ○○なのに●●



【たとえ】 ○○のような●●

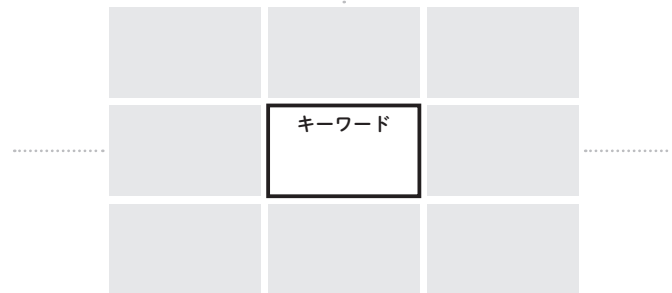
【言い換え】 ○○でなく●●



真ん中に「ざらつかせたいキーワード」を置き、その特徴や連想される言葉に分解してください。それらを用いて、4つのコンセプトフォーマットをヒントに「魅力的なコンセプト」へ昇華させてみましょう。

【進化】 ○○から●●へ

【逆説】 ○○なのに●●



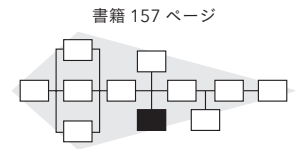
【たとえ】 ○○のような●●

【言い換え】 ○○でなく●●

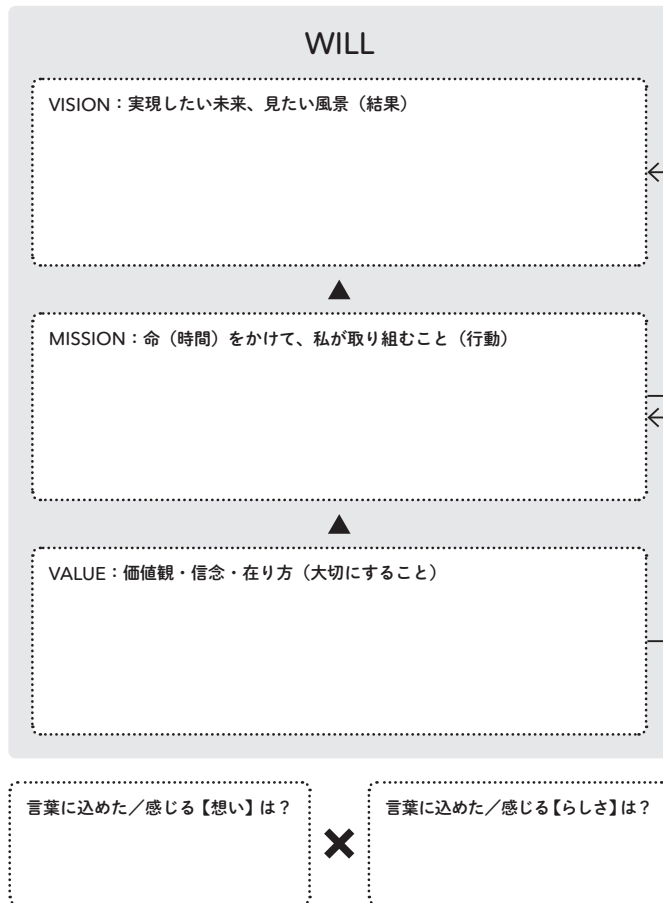
コンセプト発想法を使って、より魅力的な言葉を紡ぐ

映像化：イメージ採集

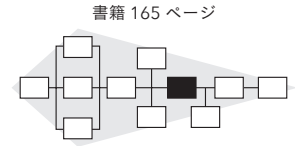
パワーワードから想起される脳内イメージに近い映像を、手書きで描いてみたり、WEB等から画像を集めてきましょう。
画像に注釈メモを入れながら、VISIONやMISSIONを示す脳内映像の解像度を高めましょう。



構造化：WILLの構造化



「強い糸」でつながった「言葉」を組み合わせ、VISION、MISSION、VALUEの定義に合わせて短文化し、成型してきましょう。【起源】【一貫性】【想い】【らしさ】【具体性】の観点から検証し、腹落ちするまで構造化を進めましょう。

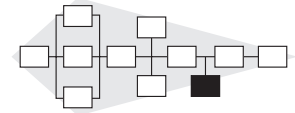


- 【起源】 WILL に影響を与えているエピソードは？（原体験、偏愛、願望 etc）
- 【一貫性】 その行動は、どう結果に結びつくのか？
- 【一貫性】 その行動は、どんな価値観に基づいているのか？
- 【具体性】 この WILL で、これまでやってきたこと、いまやっていること、これからやることを説明できるか？ 具体的な目標がイメージできるか？

できるだけ解像度を高く維持したまま抽象化し、納得いくロジックを組み上げる

重ね合わせ：WILLの重ね合わせ

個人の WILL と組織／会社の WILL を比較し、重なり（納得性）と違い（多様性）を観察してみましょう。なぜ、イマ、ココの組織／会社にいるのかを言語化し、意味付けしてみましょう。



私の WILL

VISION：実現したい未来、見たい風景（結果）



MISSION：命（時間）をかけて、私が取り組むこと（行動）



VALUE：価値観・信念・在り方（大切にすること）

重なりや違いは？ 私がイマ、ココにいる理由、ココでやりたい、成し遂げたいことは？

所属組織／会社の WILL

VISION：実現したい未来、見たい風景（結果）



MISSION：命（時間）をかけて、私が取り組むこと（行動）



VALUE：価値観・信念・在り方（大切にすること）

私の WILL と組織の WILL の重なりや違いから、イマ、ココにいる理由を言語化する

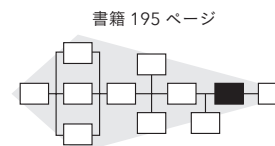
物語化：WILLの物語化

初版

ショートストーリー：自己紹介ピッチ

ミドル～ロングストーリー：自分語り

「わたしは、仕事や人生において何をしたいのか？」という問いに答えるストーリーを書き上げてみましょう。人に何度も何度も語ることで、磨き込み、自分のオリジナルストーリーに仕上げていきましょう。



UPDATE 版

ショートストーリー：自己紹介ピッチ

ミドル～ロングストーリー：自分語り

行動化：WILLの行動化

初版

私のWILLは、

です。

私を一言でいうと、

です。

カコやってきたこと

イマやっていること

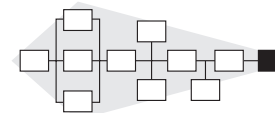
ミライにやりたいこと



ACTION宣言（いつ、なにを、だれと、どれくらい）

生煮えでも、必ず「WILL β版」を言語化しきってください。このWILLに従って、カコ/イマ/ミライのACTIONを検証してみましょう。その中から、イマすぐに着手/加速できるACTIONを見つけ出し、①WILLと②ACTIONを宣言し、行動を開始しましょう！

書籍 204 ページ



UPDATE 版

私のWILLは、

です。

私を一言でいうと、

です。

カコやってきたこと

イマやっていること

ミライにやりたいこと



ACTION宣言（いつ、なにを、だれと、どれくらい）

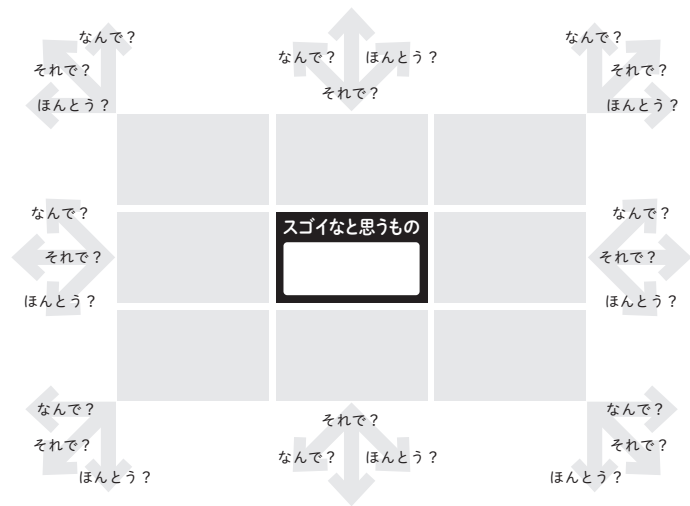
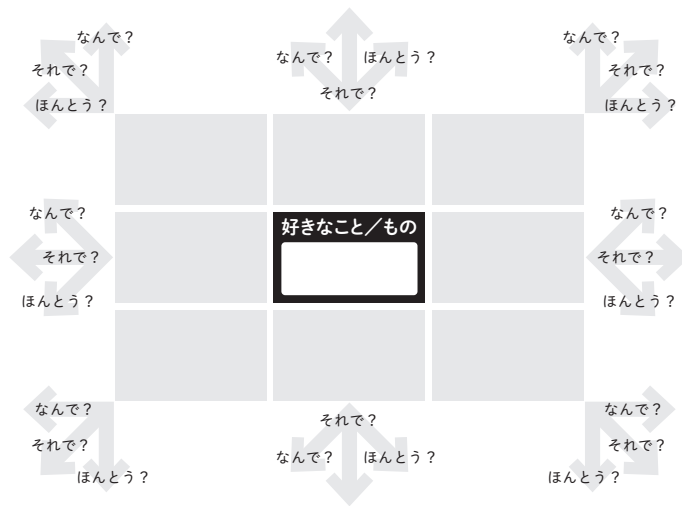
一言で伝わる「WILL β版」を言語化しきってから、すぐに「ACTION」につなげる

トレーニング：分解／深掘り

真ん中に「好きなもの、経験、事象、思想、感情、気になる言葉」などを置き、その周りに、「構成要素、気になる理由、言い換え、連想した言葉」などを書き出してみましょう（左上から時計回り）。さらに、「問いの基本三種（なんで？それで？ほんとう？）」を使って、思考を深めてみましょう。

書籍 102 ページ

補助ワーク



トレーニング：抽象化

補助ワーク

一見関係なさそうな事例を抽象化することによって共通点を見つけてみましょう。

「AとはBである」というお題に対して、「B」から抽象的な要素を抜き出して「A」との共通点を説明してみてください。

「A」		「B」
	とは	
		ある。なぜなら、
	とは	
		ある。なぜなら、
	とは	
		ある。なぜなら、
	とは	
		ある。なぜなら、
	とは	
		ある。なぜなら、

<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	
<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	
<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	
<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	
<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>	

memo

A large, empty rectangular box with rounded corners, intended for a memo or note. The box is outlined in a thin grey line and occupies most of the page area below the 'memo' label.

別冊

WILL発掘ワークシート

『WILL 「キャリアの羅針盤」の見つけ方』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）
©Yosuke Okawa, 2024, Printed in Japan.